

(様式 2)

令和5 年 5月 10日

女性の就農環境改善計画

(令和5年度女性の就農環境改善支援事業)

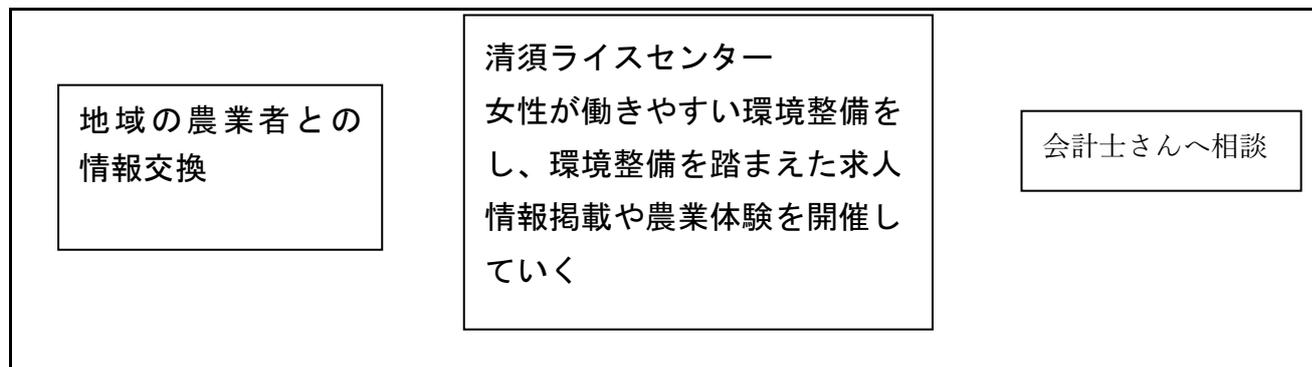
実施するメニュー (該当に○)	第4の(1) (施設等確保の取組)	○
	第4の(2) (グループの新たな取組)	

1 地域取組主体の概要

名称	清須ライスセンター 安田仁	
所在地	愛知県豊橋市清須町字万高地40	
代表者	安田仁	
主な組織の事業内容(注)	事業内容：お米の生産から加工・販売業務、キャベツ生産 従業員数：14名(うち女性6名) 経営規模：稲作220a、キャベツ40a 農業関連事業：加工品の販売、キッチンカー経営 主婦の方でも働きやすいフレックスタイム制	女性農業者の人数： 6人

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

(1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】

高齢化により田んぼ作りを辞められる方が年々増えている。田んぼを管理しないと荒れ地になるため、田んぼを耕作してほしいと毎年すごい勢いで増えており、従業員の確保が大変です。お米も重いため、男性中心で雇用しておりましたが、女性を雇用した所、男性にないテキパキさや、きれい好きな所などとてもありがたいです。応募も圧倒的に男性が多い中、女性の確保が難しい。これからもっと女性を増やすには、労働環境を積極的に見直し、女性の応募が増えるようにしなければいけない。

【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】

今は更衣室もなく、荷物は車など各自してもらっています。更衣室を確保し、着替えや荷物は車ではなく更衣室で管理してもらうようにして、着替えも出来るようになっていく。現在トイレは男女一緒で、女性には大変不自由をさせて申し訳なく思っています。別々のトイレを設置することにより、より女性への配慮をしていきたいです。

【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】

女性の雇用を確保するためには、環境づくりをして受け入れ態勢を整えたいです。求人情報掲載アピールの一つにしたいです。

(注) (2)、(3)の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分	①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他						
区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業者 (注2) の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考

②男女別トイレ ③更衣室	R 5. 6～	②工場北側洗い場横 ③清須ライスセンター内、精米室の上のスペース	②各1 ③1	6人	3,320	3,000	
計					3,320	3,000	

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事のものとする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）

取組区分	①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他						
区分番号 (注1)	時期	内容	実施回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
計							

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開

4 本事業を活用した取組計画（注）

時期	取組内容・回数	備考
	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <p>フレックスタイム制で、主婦の方でも働きやすい環境づくりをしている。農業関係の方から情報収集をし、女性が働きやすい環境づくりをもっとするべきだと考えている。</p> <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <p>米の管理・生産が年々拡大しており、雇用の確保が難しい。お米が30kgもあり、男性中心だった雇用も、女性を雇用した所、テキパキさと男性にない整理整頓さがあり、もっと女性の働きやすい環境づくりをし、女性を積極的に雇用していきたいと考えている。</p> <p>【具体的に実施する取組内容】</p> <p>オープンファームを実施し、実際に農業体験の開催</p>	
6月	ハローワークへの求人情報掲載（3月から10月）	
3月	アグリナビへの有料での情報掲載（3月から10月） 無料求人情報へのSNSを使っでの求人情報掲載	
4月	岡崎農業大学校への就農相談会参加 1回	
4月	有料求人広告での求人情報掲載 1回（求人確保が難しかった場合）	
6月		
8月		

（注）3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標（注）

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数（注）	事業実施年度	1 人
	事業実施翌年度	2 人
	合計	3 人
（女性農業者の新規確保人数の内訳）		
自営農業就業者 人、雇用就農者 1 人、 アルバイト等 2 人		

（注）事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

（参考）

上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画	
（第4の（1）「施設等確保の取組」のみ記載）	
【事業実施年度】	
（取組予定業務）	稲作生産から管理・収穫
（採用時期）	令和5年8月から10月
（人数）	1人
【事業実施翌年度】	
（取組予定業務）	稲作生産から管理・収穫
（採用時期）	令和6年5月から10月
（人数）	2人（採用時期）

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。